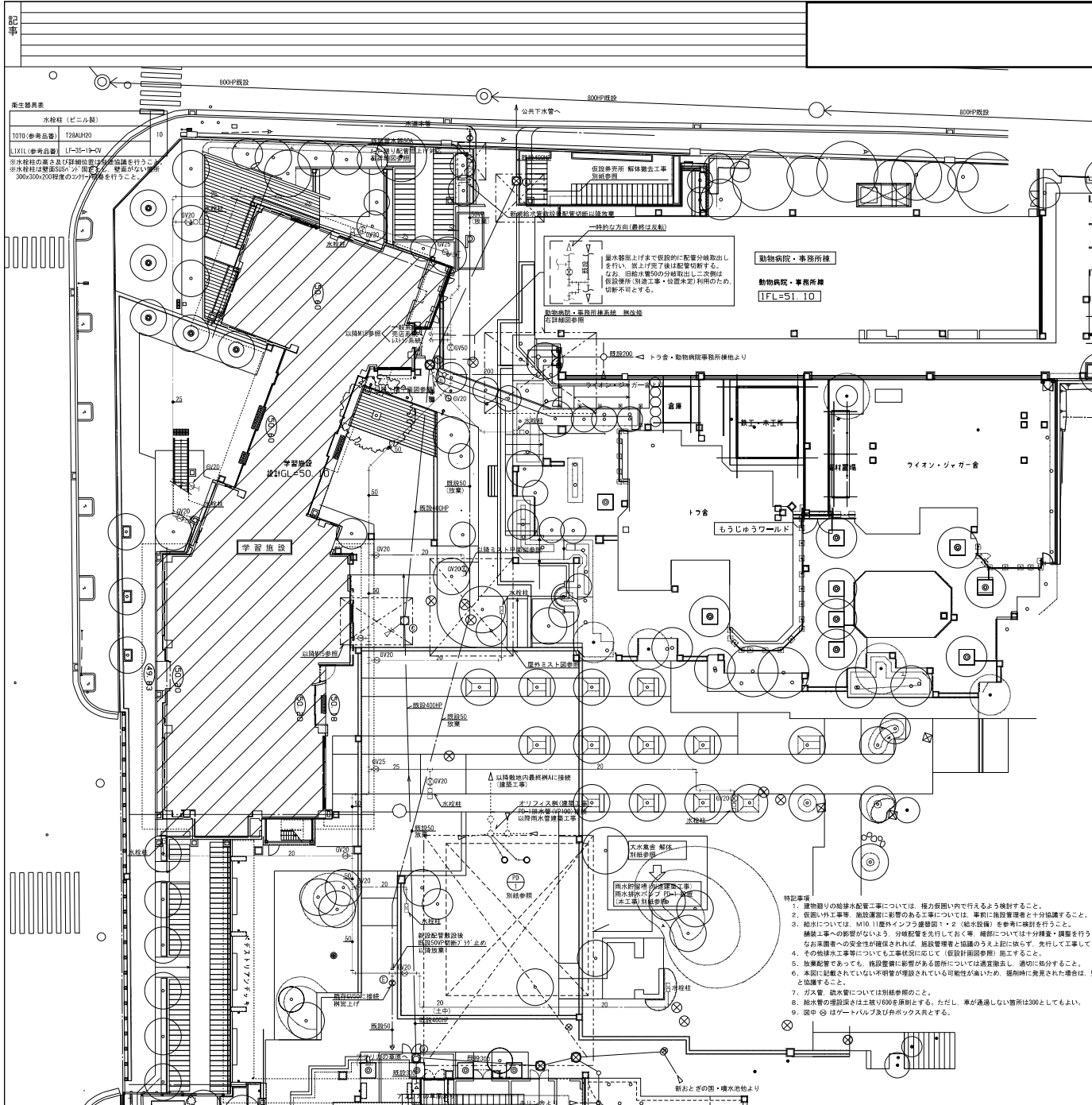


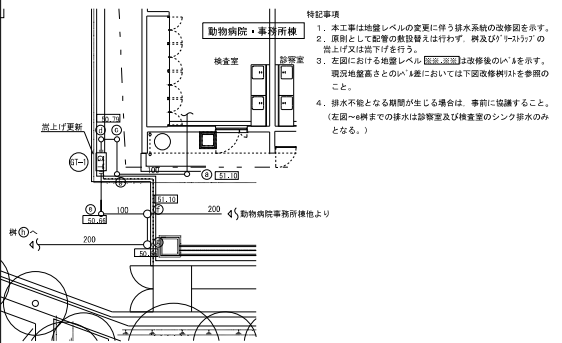
「学習・利便施設」内店舗施設図面 設備図面 [参考図]

※本市施工範囲に示す機器仕様及び設置位置等は参考とし、変更となる場合があるので注意のこと。

【設備図面】①配置図（衛生設備）



動物病院・事務所棟系統 樹改修(撤去・新設図)
図. 51.10 ※各階レベルは図を参照



特記事項
1. 本工事は地盤レベルの変更に伴う排水高水の改修を図示。
2. 原則として配管の階層は行わず、樹及びパイプの撤去又は高下げを行う。
3. 左図における地盤レベル(図面)は改修後のレベルを示す。既設地盤高とのレベル差については下記改修樹形図を参照のこと。
4. 排水不能となる箇所が生じる場合は、事前に協議すること。(左図～8階までの排水は浴室及び検査室のシンク排水のみとなる。)

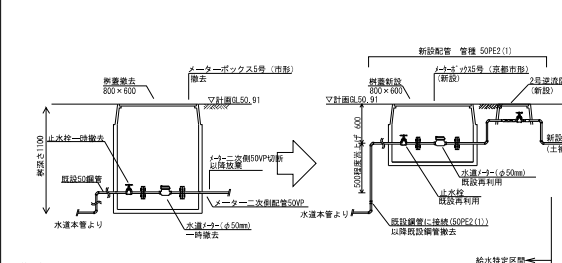
記号	名称	寸法・規格	置種類	樹深さ(既設)	樹深さ(改修)	改修内容
A	インバーツ樹	600φ	MIAGDD	300mm	350mm	撤去
B	インバーツ樹	600φ	MIAGDD	270mm	307mm	撤去
C	インバーツ樹	600φ	MIAGDD	250mm	265mm	撤去
D	インバーツ樹	SC-4 900φ	MIAGDD	2310mm	—	既設再利用率
E	止水弁樹	—	VC-P	—	—	既設再利用率
F	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	830mm	830mm	地盤レベル変更なし、改修不要
G	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	800mm	850mm	撤去
H	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	810mm	800mm	撤去
I	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	820mm	810mm	撤去
J	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	960mm	920mm	撤去
K	小口径樹	90L 100 x 200	樹脂製 200φ	960mm	920mm	撤去
L	小口径樹	90L 200 x 300	防護蓋 T-8 φ300	860mm	860mm	地盤レベル変更なし、改修不要
M	小口径樹	90L 200 x 300	防護蓋 T-8 φ300	2200mm	1760mm	撤去
N	小口径樹	45L 200 x 300	防護蓋 T-8 φ300	1490mm	1790mm	撤去

注記 1. 建築外構工事に伴い、壁土がされる箇所については、該当樹の改修工事を行う。
2. 樹高上げ又は高下げ高さは現場にて調査すること。

記号	名称	寸法・規格	樹深さ(既設)	樹深さ(改修)	改修内容
G1-1	グリース組集樹	ホーコス製 HSS-60P ホーコス製 SUS製 T-6	1160mm 撤去	850mm 撤去	・高上げ部(KSB-50(S000))を撤去 ・高上げ部(KSB-50(S100~250(S000)))を撤去 ・撤去部(高上げ部)を撤去 ・上記に伴う周囲マルチはつり補修

※高さは現場にて再度調査すること。

量水器樹高上げ詳細参考図 (S=non)



特記事項
※本工事箇所は図面中の敷設工事にあたるため、図面中の7777の既設撤去・本設樹(手組)を行うことを想定しているが、現場での安全性を確保するため、この限りではない。ただし、その際は施設管理側の承認を得ること。
※給水特定区分(給水特定工事) (東京都上下水道法) における特定区分に該当すること。
※一時断水は最小限となるよう計画するとともに、断水期間については事前に協議すること。
※必要とした配管において、設置工事時に突発する箇所については適宜撤去処分すること。

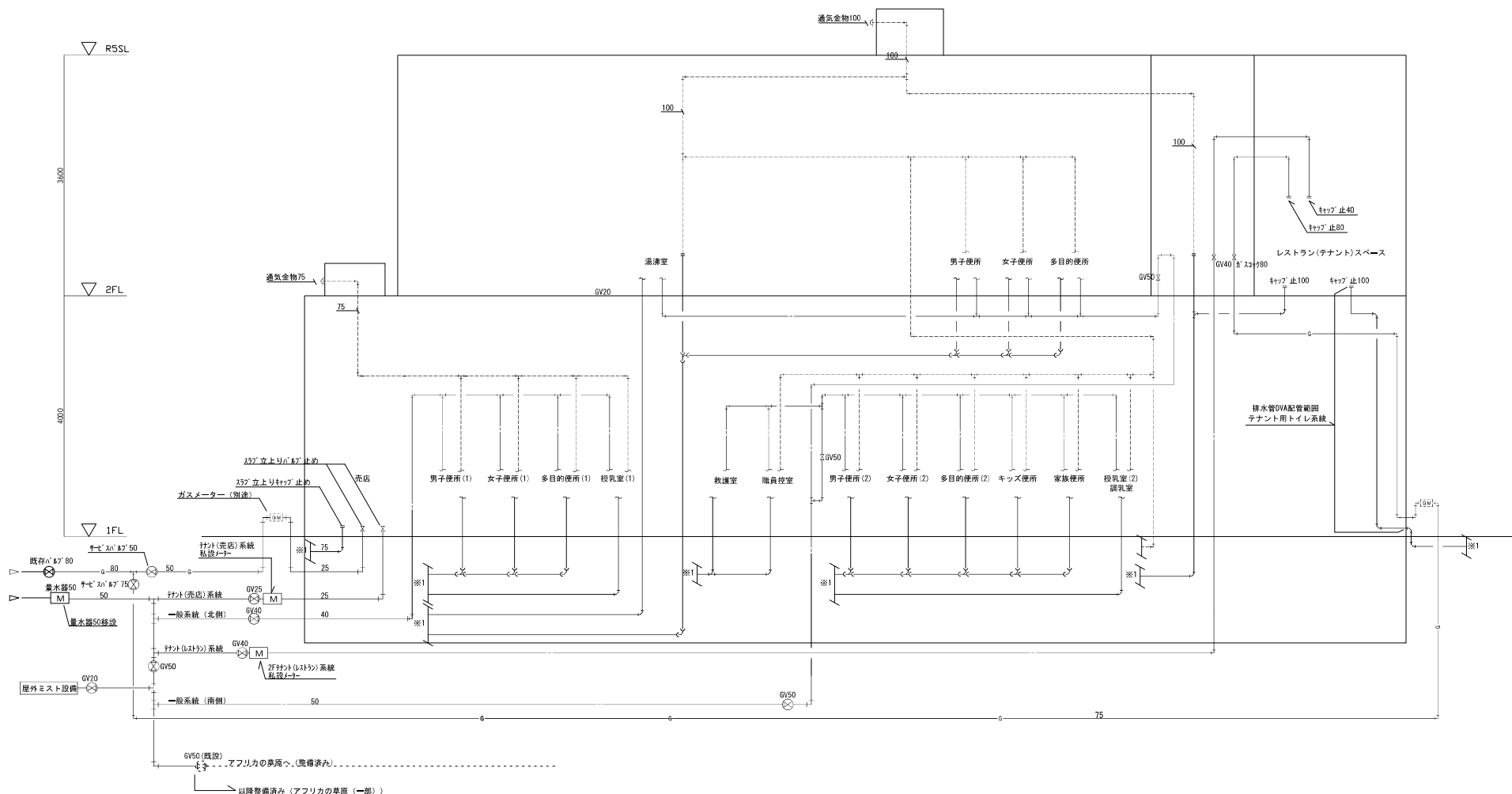


配管凡例

線種	管種等
——	給水管
——	排水管
----	通気管
—G—	ガス管
----	疏水管

注記事項 (衛生設備全般)

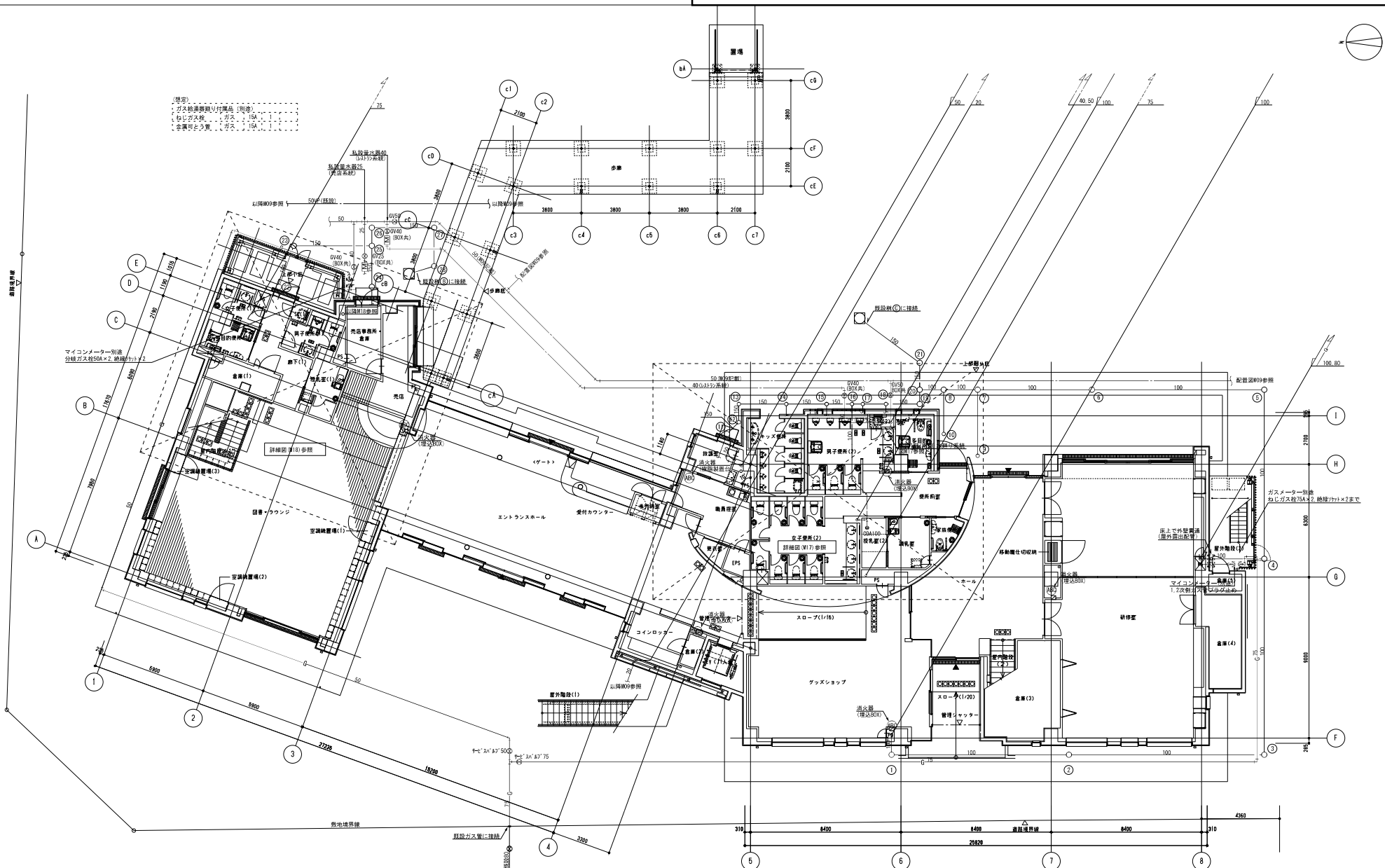
1. 汚水管は原則次由継手を使用すること。
2. 自動FVの二次側電気配線・配管工事は木工事とする。
3. タッチスイッチ等の配置はJISによること。
4. 配管ピット内の支持金物はステンレス金物を使用すること。
5. 通気立て管は最高位置器具あふれ面より150mm以上立ち上げて接続すること。



【設備図面】 ③ 1階平面図 (衛生設備)

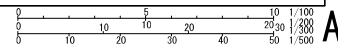


〈想定〉
 ・ガス給湯機設置し行楽用 (別室)
 ・押しガス栓、ガス、15A
 ・全室押しガス、ガス、15A

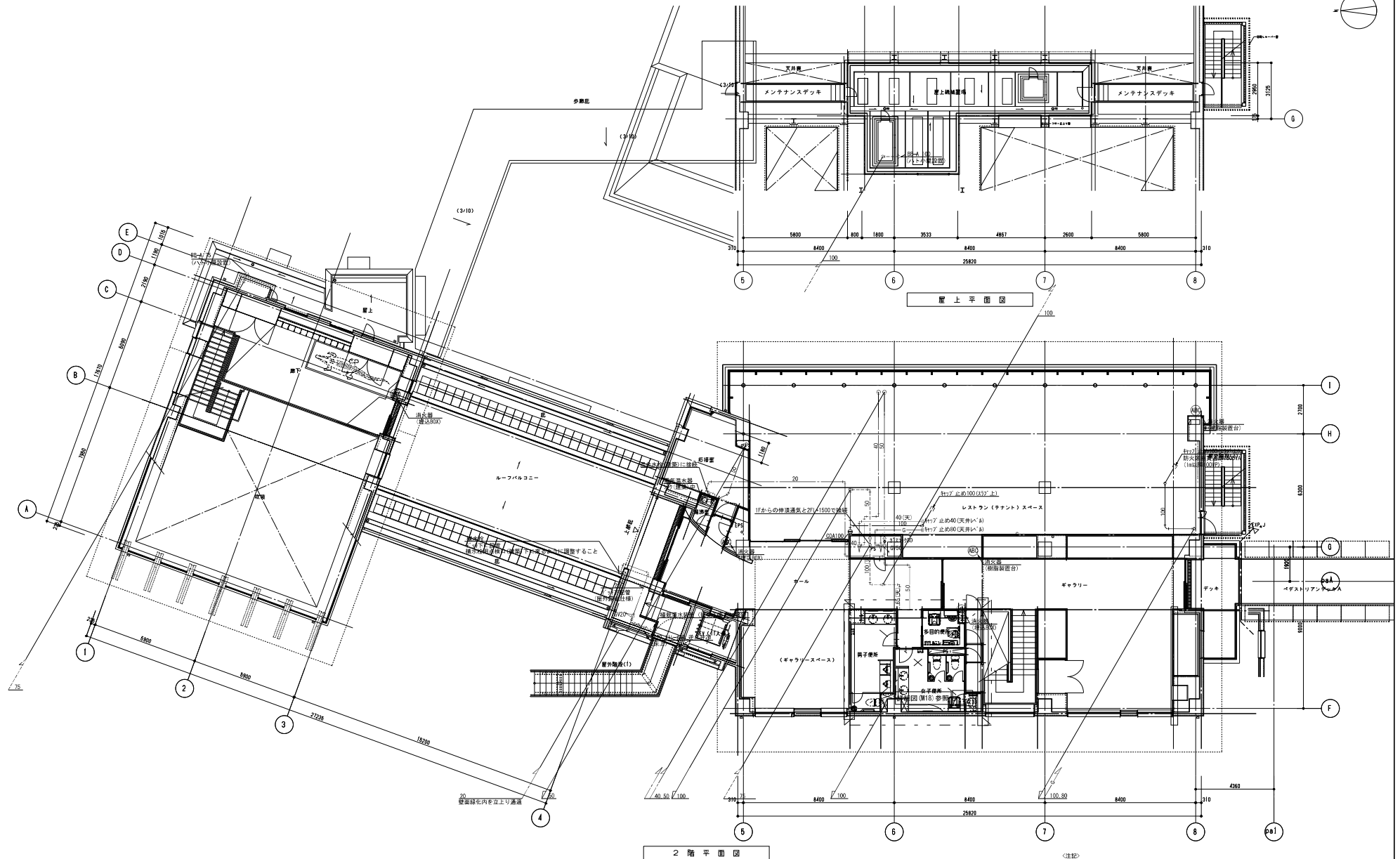


1階平面図

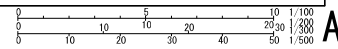
〈注記〉
 1) ○○ (灰) は「床下配管」、○○ (天) は「天井配管」、特記なき配管は床下配管とする。
 2) ⊕ は総動機消火器10型を示す。(埋込BOXは建築工事、埋設設置台は土木工事)

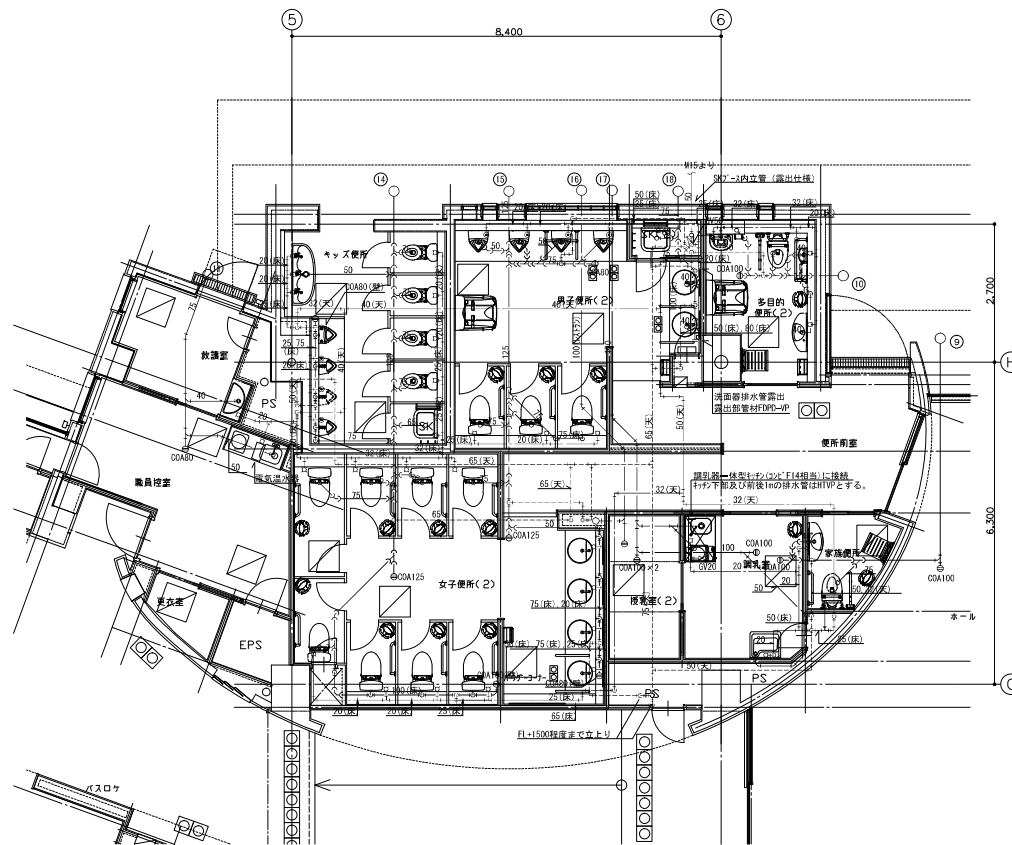


【設備図面】④ 2階・R階平面図（衛生設備）



① ○(実)は床下(隠蔽)、○(天)は階天井内、特記なき配管は床下(1階天井内)とする。
 ② ⊕ はABC粉末消火器10型を示す。(埋込型)は建築工事、箱形設置台は設備工事





1階便所廻り詳細図(1) 1/50

<注記>
 1) 図中の○(黒)は「床上配管(埋設)」, ○(白)は「天井配管」, 特記なき配管は床下配管とする。
 2) 1階詳細図内の床下配管ルートは全てビッド内配管とする。
 3) SK7-1内の露出立管は屋内露出仕様とすること。

